

# 災害時における地方公共団体等の連絡手段を確保する

事業者：総務省

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例

## バッテリー交換

劣化した衛星携帯電話のバッテリーを交換し、頻繁な充電を防止する。



交換用バッテリー（イメージ）

## 蓄電池の整備

新たに蓄電池を整備し、商用電源喪失時の衛星携帯電話の電池切れを防止する。



蓄電池（イメージ）

## 屋内利用設備の整備

衛星携帯電話は衛星の見える屋外・窓際設置が必要であるが、新たに専用Wi-Fiルータ等を整備し、屋内での通信を可能とする。



専用Wi-Fiルータ（イメージ）



**対策名：**No.70 災害対策用衛星携帯電話に係る緊急対策

**事業名：**災害対策用衛星携帯電話の使用環境の改善

- ポイント**
- 3か年緊急対策によりバッテリー交換等、衛星携帯電話の使用環境の改善を前倒し実施
  - 災害時における地方公共団体の連絡手段を確保

### 地域の概要・課題

平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震等を踏まえ、災害時に総務省・総合通信局等から地方公共団体等に貸与している衛星携帯電話について、使用環境の改善等が必要と判明しました。

### 事業の概要

劣化した衛星携帯電話のバッテリー交換、電源喪失時の衛星携帯電話の電池切れを防止するための蓄電池の整備、Wi-Fiルータ等の衛星携帯電話の屋内利用設備の整備等を実施したものです。

### 効果

総務省・総合通信局等に配備された衛星携帯電話の劣化したバッテリーを交換したことにより、令和元年台風第15号、令和元年台風第19号等において、被災した地方公共団体等への貸し出しが支障なく実施され、被災地における連絡手段の確保に寄与しました。

